

2014年4月号 Vol. 39 (2014年4月1日発行)

せんしゆん



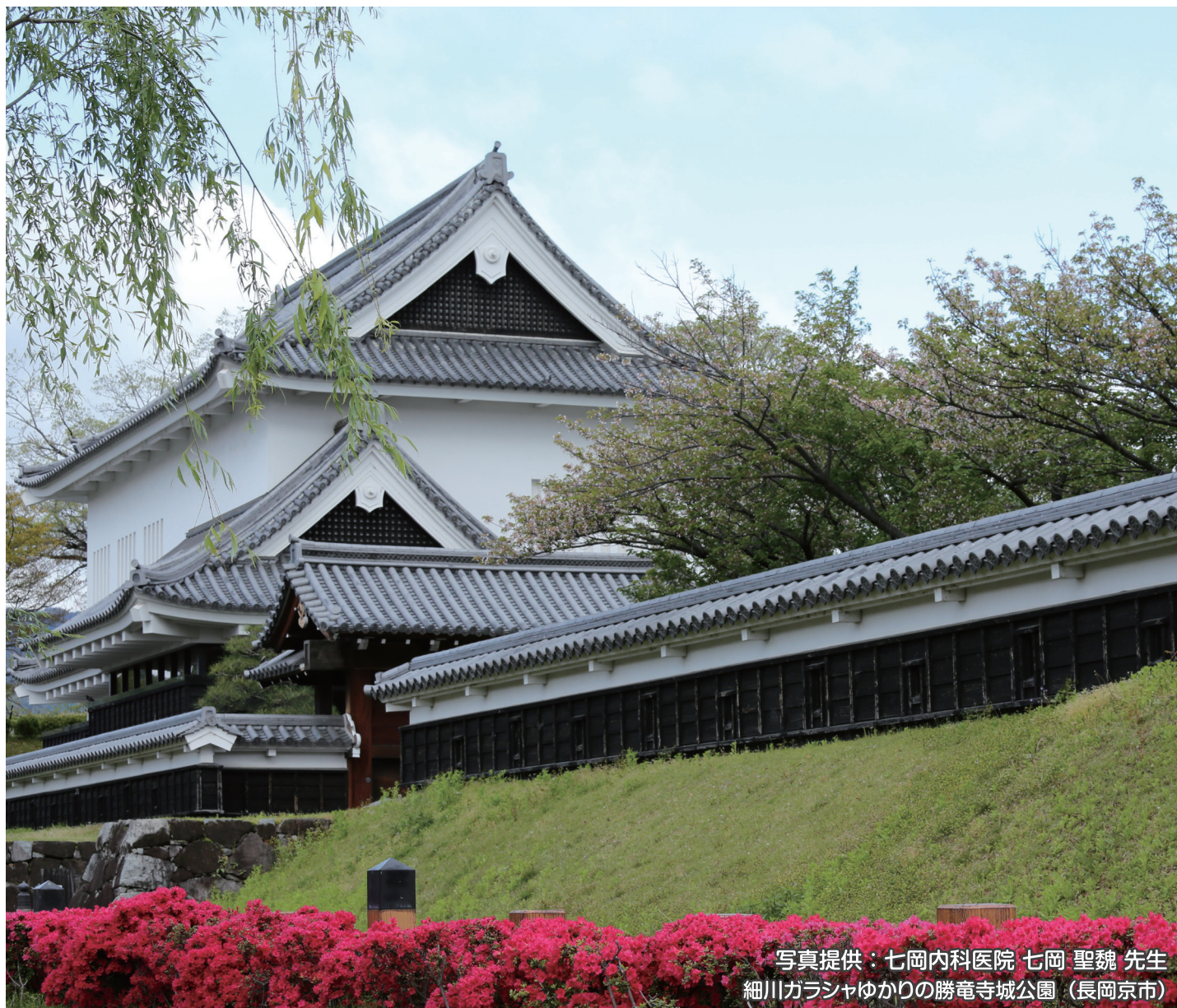
ISO9001:2008認証取得
日本医療機能評価 (Ver.6) 認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



写真提供：七岡内科医院 七岡 聖魏 先生
細川ガラシャゆかりの勝竜寺城公園 (長岡京市)

理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

「保育・高齢複合施設」(保育園・地域密着型特養)

〈千春会関連法人〉社会福祉法人 和楽会

の安全を願って

長岡京市友岡に平成 26年 秋 開設(予定)

今年秋に開設を予定している「保育・高齢複合施設」の安全祈願祭が滞りなく執り行われました事をここにご報告させていただきます。

梅の香が漂う、長岡天満宮(長岡京市)にて、工事関係者各位ならびに千春会の関連法人である社会福祉法人和楽会の役員が、この地での新規施設開設に向け、安全を祈願いたしました。

祝詞奏上後は、菊地理事長(和楽会・千春会理事長)が玉串を奉納し、ご列席の関係の方々と共に、新しい事業の発展を合わせて祈願させていただきました。

当日は、風花の舞う寒の戻りではありましたが、祈願祭終了時には明るい日差しとなり、新規施設の前途を祝す良き祈願祭となりました。

今後は、より一層の細やかな配慮にて、安全かつ丁寧に進めてまいります。



菊地理事長による玉串奉納

子ども達と高齢者が自然に触れ合える施設

保育園(定員60名) & 特別養護老人ホーム(地域密着型29床)

思いやりの心をはぐくむ

安らぎの場を提供

「保育・高齢複合施設」とは

「保育園」と「特別養護老人ホーム(地域密着型)」を、同一施設に備え、多世代交流ができる「地域に開かれた施設」です。このような施設は全国でも大変珍しく、開設に向けて注目度も高まっています。

今年、秋には「特別養護老人ホーム(地域密着型:29床)」、「デイサービス(定員:35名)」を開設し、平成27年4月には「保育園(定員:60名)」の開設を予定しています。



完成予想図(外観)

透析機器を 全て最新機種へ変更！

年々増加する透析治療のニーズにお応えすべく、2床を増床。さらに、透析機器を全て最新機種（逆濾過全自動装置）に変更し、I-HDF（間歇補充型 HDF）等も対応可能といたしました。

透析センターでは、通常の透析治療はもとより、特殊血液浄化治療も可能です。腹膜透析も積極的に取り入れるなど、患者さまにとって最善の治療を提供しております。

合併症の予防や早期発見、早期治療なども含め、細やかなトータルケアを行います。

また、災害時に備えた免震構造はもちろん、地下には井戸水（常時 15t）を常時貯蔵するなど、万一の時も安心して治療していただける環境を整えています。

透析センター(23床)を 25床に増床！



ベッドサイドコンソール
GC-110N(25台)



全て最新の透析用コンソールへ変更

お知らせ

眼科専門医による院内読影(画像診断)開始

当院では、眼底カメラを導入しており、眼科専門医による、院内での網膜画像診断を行っています。院内で画像診断するため、より正確な診断を次の治療に役立てることができます。

自覚症状がなくても健診等の検査で異常が発見されることがあります。簡単な検査ですので、人間ドックや健診のお申し込みの際にお気軽にお尋ね下さい。

早期発見が大切です！

人間の血管を
直接観察できるのは
眼底だけ

眼底カメラ検査では高血圧、糖尿病、動脈硬化、黄斑変性、緑内障などの早期発見が可能です



眼底カメラ

ご報告

ISOサーベイランス更新審査を受審 ISO9001: 2008認証取得

千春会では毎年、病院はじめ全事業所が「社団法人 日本能率協会」の ISO 更新審査を受審しています。今年は、法人全体で取り組んでいる「医療と介護の融合」をメインテーマとして審査が行われました。サーベイヤーからは、今後、取り組むべき課題や評価できる項目などの総評があり、「病院はじめ全事業所で『医療と介護の融合』に基づいたシームレスな連携が見受けられました」との高評価となりました。

今後も、さらなる良質を目指し、取り組んでまいります。



サーベイヤーから総評を聞く法人職員

千春会が

「認知症アセスメントシート(DASC)」の 取り組みを発表

「多職種連携在宅療養支援事業
—DASC講習会—(主催:乙訓医師会)」にて



多数の方が参加した講演会

昨年12月20日、乙訓医師会主催の「認知症アセスメントシート(DASC 通称:ダスク)についての講習会が、バンビオにて開催されました。

東京都健康長寿医療センター研究所 粟田圭一先生による、昨年2月10日に長岡京市で行われました研修会「認知症総合アセスメント(DASC)」に続いて2度目となった今回の講演も、非常に分かりやすく丁寧にご教示いただきました。

認知症総合アセスメントの重要性については、認知症は「脳疾患」「認知機能障害」「生活機能障害」を中核症状に、心身の疾患や症状も含め



講演中の粟田圭一先生

て、総合的に捉えることが重要であるとの説明がありました。さらに、それらを要因とした社会的孤立や介護者の負担などの社会的問題にまで目を向けることの大切さへとお話は続けました。

また認知症の経過において、認知症に至る手前のMCI(Mild Cognitive Impairment)と言われる「軽度認知障害」の時期での早期発見・早期診断・早期対応が、その後の発症を遅らせるために重要であるとのこと。最後に、DASCは早期発見のツールとして有効であるとのことのお話があり、実際の使用方法や特徴についての説明をいただきました。

その後、乙訓地区でのDASCの運用事例について、千春会も報告をさせていただく機会をいただきました。

DASC(通称:ダスク)とは

Dementia Assessment Sheet in Community-based Integrated Care Systemの略称。認知症の早期発見により、早期診断・早期対応に繋げることを目的として開発されたもの。大きな特徴として、「観察法」での評価が可能(本人を良く知る第三者への聞き取りからの評価が可能)。また設問が具体的であることから、評価が簡便で、短時間で実施できる。

当法人では、昨年10月より運用を開始し、法人内の介護サービス全21事業所にて、調査実人数1517名を対象にDASC評価を実施・集計をいたしました。結果からは、利用者の約70%が認知症(疑い含む)であることや、要介護度とDASC評価点数には非常に強い相関が見られるなど、今後のサービス提供の在り方や事業所の特徴を把握する上で、大いに参考になるデータとなりました。またDASCによって認知症(疑い含む)と評価された利用者のうち、約80%の方において認知症確定診断がついていないことが分かる等、医療介入の必要性を示唆する結果も出ました。



発表中の田中マネージャー

この調査実人数1517名というデータは、これまでに前例のない数とのこと。総評では粟田先生からも「素晴らしいデータですね」とのお言葉を頂戴し、今後の研究に役立てたいとのことでした。

今後も千春会では、経時的に調査を行い、現場への運用の浸透、またサービス提供の質の向上に繋げていけるよう努めてまいります。

介護をされているご家族さまを対象に、本年度 2 回目の家族会を開催しました。

前回の家族会では、認知症の方を介護するご家族さまの体験談を元に、今後は冊子作りなどを通じて、自分たちの経験を、他の方々にも活かしていただきたいとお話もありました。今回は 20 名のご家族さまが参加。グループに分かれて、介護スタッフ（認知症サポーター）、訪問看護ステーション所長なども交えて、「認知症ガイドブック」をベースに、日頃工夫されている事などを話し合いました。



グループディスカッション中のご家族さまと職員



ご家族さまの話を聞く職員（認知症サポーター）

終わりに、看護師でもある瀧本マネージャーからは認知症の方の詩が紹介され、「いろいろな事があると思いますが、ご本人の辛さや『大切な方であること』などを認識していただき、皆さまで支え合える場にしていければ…」との話がありました。

今後、増加する認知症を正しく理解し、抱え込む介護ではなく、共に助け合い、協力し合える介護を目指し、これからも家族会の開催などに取り組んでまいります。

News

千春会職員 16 名が「アセッサー（評価者）」取得

より質の高い介護サービスの提供を目指して

キャリア段位制度 介護プロフェッショナルへの取り組み開始

これからの介護では、優しい心と思いやりの心、豊富な知識、高い技術を持った「介護プロフェッショナル」が重要な役割を担います。

千春会でも、内閣府が推進する「介護スキルのレベル認定」による段位の取得など、介護のプロフェッショナルを育成する取り組みが始まっています。

まず、16 名が「施設・事業所内での第三者的評価者」として「アセッサー（評価者）」を取得。さらに、全国成績優秀者に介護部マネージャー 2 名が選出され、外部評価審査員講習を受講中です。

アセッサーは客観的な評価を行う中で、明確になった課題や問題などを、今後の取り組みに活かしていきます。段位希望の職員は、アセッサーの評価を受けることで、自分の力量を客観的に認識し、目的意識を持って、より一層の向上に努めていきます。

キャリア段位制度とは？

内閣府が 2020 年に向けて重点的に進める 21 の国家プロジェクトの一つとして位置付けられています。法人や事業所ごとに、それぞれで実施されている職業能力評価を、共通のものさしである「キャリア段位制度」で行い、人材育成を目指すという取り組みです。

レベル 1（エントリーレベル）～レベル 7（プロレベル）まで 7 段階でレベル認定を行います。

第一次プラン（介護プロフェッショナルを含む 3 業種）決定、2013 年より制度スタート。

介護施設・事業所内で評価を行う「アセッサー（評価者）」とは？

キャリア段位制度という共通のものさしで、職員のレベルチェックを行い、キャリア段位の取得につなげます。成績、段位上位等の要件を満たしたアセッサーは、他の法人職員を評価することもできます。

資格取得や在宅での介護にも役立ちます 千春会にて介護初任者研修講座(旧:ヘルパー2級)を 開講しています!

千春会では、資格取得を目指される一般の方々を対象に、介護初任者研修講座(旧:ヘルパー2級)を随時開講しております。

これまで、職員対象の講座を開講しておりますが、今回は一般の方々を対象とした講座のご案内です。

開講場所は「介護老人保健施設 春風」です。遠方の学校に出向かずとも、ご自宅が近い方なら通学の負担も軽く、勉強に集中できます。また、開講時間は夕方からなので、仕事帰りにも便利です。

年々難しくなる資格です。将来的な仕事やご自宅での介護にも役立つ資格の取得にぜひ、ご活用下さい。

仕事帰りに
受講できる

一般の皆さま対象



研修講座の様子

介護初任者研修講座(旧:ヘルパー2級)

受講対象者: **一般の方**

場所: 介護老人保健施設「春風」(長岡京市久貝1丁目
サントリービル工場前)

電話: (075)953-6301 (松崎・安田まで)

※時間・料金等の詳細はお気軽にお尋ね下さい

歳時記
せんしゅん

地元の皆さんが施設見学に来訪

…地元のみなさんとともに



介護老人保健施設 春風 介護複合施設 東向日

長岡京市民団体「男の居場所」の方々が 「介護老人保健施設 春風」を見学

長岡京市民団体「男の居場所」の皆さんが来訪されました。入谷マネージャーから、春風は「在宅復帰が目的で、リハビリに特化した施設」であること、「ニーズに合わせたデイケア」があることなどを説明させていただいた後、施設内を見学され、充実した設備と規模に驚かれていました。



地域交流スペースで皆さんに説明

向日市社会福祉協議会 地域サポーターの方々が 「介護複合施設 東向日」を見学

向日市初の認知症対応型デイサービスを併せ持つ施設として、地域サポーターの方々に興味を持っていただいていた訪問となりました。皆さん初めての施設見学のことで、熱心に見学されていました。



説明中の北マネージャーと皆さん

編集後記

今号表紙は、緑爽やかな勝竜寺城公園。細川氏の居城跡は今、市民憩の場です。勝竜寺城の築城技術は城郭史上先駆的と評されるように、この秋開設の「保育・高齢複合施設」も、子ども達と高齢者が自然に触れ合える先駆的な施設となります。長岡京市が掲げる「住み続けたい緑と歴

史のまち」の一助として、千春会は皆さまの生活をしっかりと支え続けてまいります。その昔、この地、勝竜寺城で暮らした細川忠興とガラシャの幸せな日々を想いを馳せつつ…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615